



Keynote Speech

Zoo and Aquarium as the Museum —the Educational Significance

Yuji Kurihara
Tokyo National Museum

1. 日本の法制度上の動物園

- ・水族館**

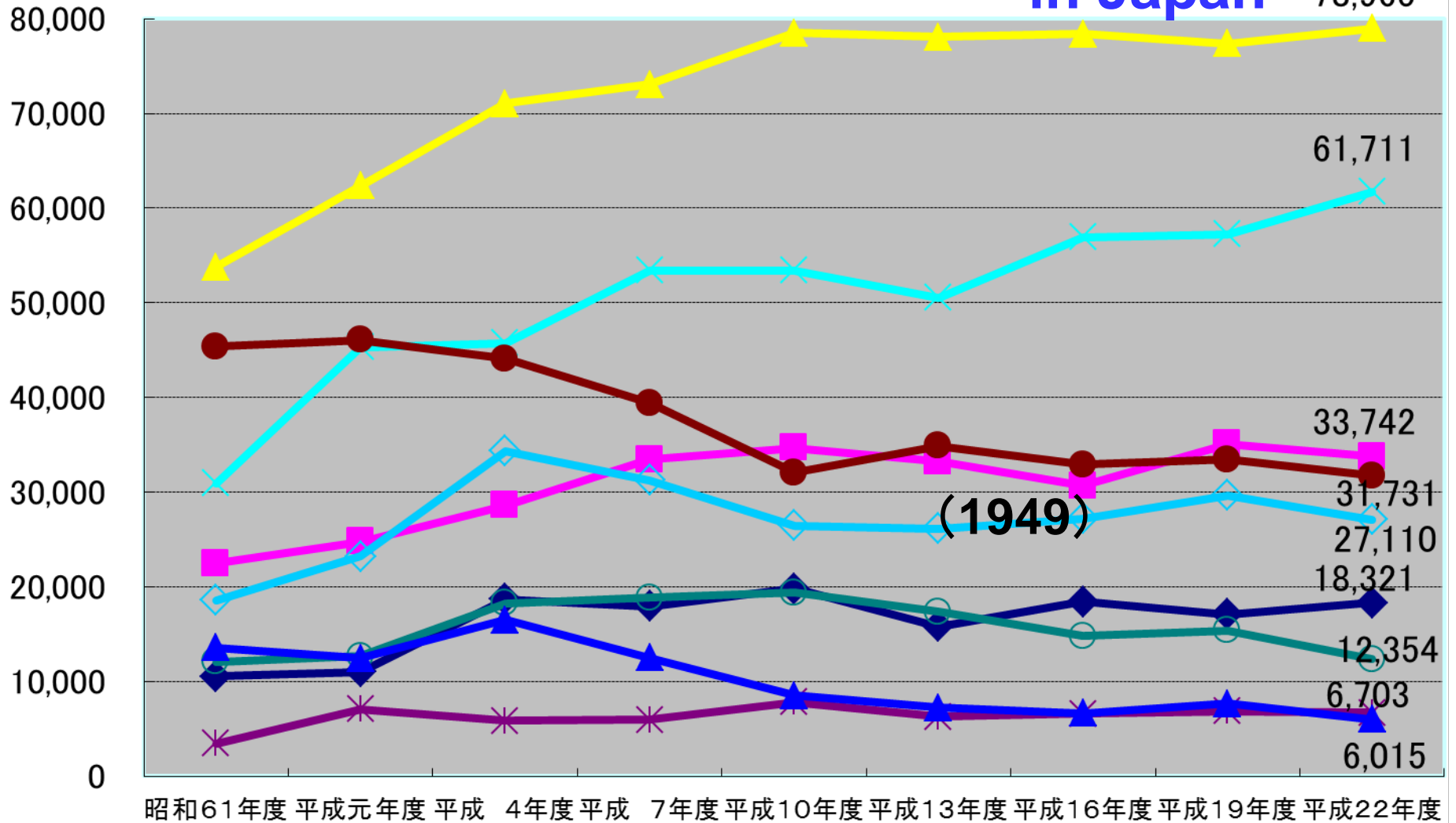
Zoo and Aquarium in the Japanese Legal System

Classification by the Number of Museums in Japan

	History	Art	Science	General	Botanic Garden	Open-air	Zoo	Aquarium	Zoo and Botanic Gardens
Total (Composition ratio)	3,317 57.7%	1,087 18.9%	472 8.2%	431 7.5%	123 2.1%	118 2.1%	92 1.6%	83 1.4%	24 0.4%
5747 (100%)									

(The report on Social Education Research
Ministry of Education, 2011)

Trends of Number of the Visitors of Museums in Japan



(The report on Social Education Research, Ministry of Education)⁴

日本国憲法 The Constitution of Japan

(1946)

教育基本法 Basic Act on Education

(1947, 2006 amend)

学校教育法 School Education Act

(1947)

社会教育法 Social Education Act

(1949)

図書館法 Library Act

(1950)

博物館法 Museum Act

(1951)

Social Education Facilities (社会教育施設)

公民館

Kominkan

(Community Learning
Center)

(15,399)

図書館

Library

(3,274)

博物館

Museum

(5,747)

Number; The report on Social Education Research in 2011, Ministry of Education)

Definition of the museum by ICOM

- "A museum is a non-profit, permanent institution in the service of society and its development, open to the public, which acquires, conserves, researches, communicates and exhibits the tangible and intangible heritage of humanity and its environment for the purposes of education, study and enjoyment. "
- 博物館とは、社会とその発展に貢献するため、有形無形の人類の遺産とその環境を、研究、教育、楽しみを目的として収集、保存、調査研究、普及、展示をおこなう公衆に開かれた非営利の常設機関である。

Museum Act (博物館法)

- Enacted in 1951
- Reason for enactment
 - Selection of museums
 - Deserving of protection aid
 - Training and securing of professional Curators
- ⌘ There were approximately 200 museums in Japan at the time of enactment of the Museum Act

生涯学習 Lifelong Learning

学校教育

School
Education

社会教育
Social Education

社会教育施設
Social Education
Facilities

博物館 Museum

図書館 Library

公民館 CLC

文化
Culture

スポーツ
Sports

科学技術
Technology

環境
Environment

研究
Research

観光
Tourism

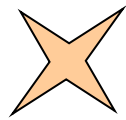


棚橋 源太郎
Gentaro Tanahashi
(1869~1961)



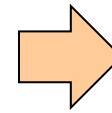
古賀 忠道
Tadamichi Koga
(1903~1986)

教育委員会
Board of
Education

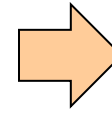


都市公園法
Urban Park Act

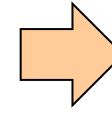
(1956)



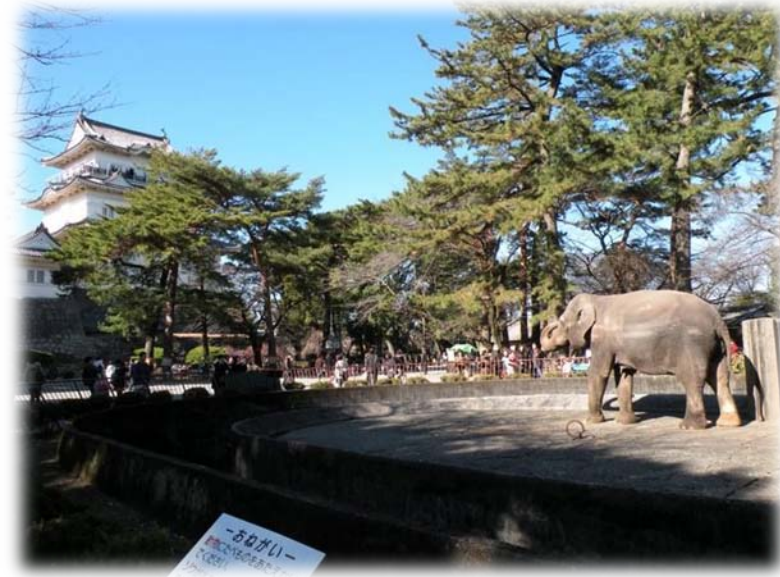
建設部
Construction
Bureau



公園部
Park Bureau



観光部
Tourist Bureau



環境庁設置
Establish the Environment Agency

(1971)



ベオグラード憲章
The Belgrade Charter

(1975)

(1990' ~)



獣医師
veterinarian

飼育技師
Breeding Expert

学芸員
Curator

種の保存
Conservation of Species

環境教育
Environmental Education

調査研究
Research Study

レクリエーション
Recreation



経営難

Financial Difficulty

Photo by Yusuke Shimizu



揺れる動物園

存在意義を問い続けた130年

挑む水族館



福沢諭吉が「西洋事情」で動物園を初めて日本社会に紹介してから147年。さらに2013年は日本初の動物園、上野動物園の開園から131年目に突入する。それだけの時間が経過しているが、実は動物園、水族館の存在意義は定まっていない。日本人にとって、動物園、水族館とはいったい何なのか。 本誌・清水果介

8月号(2013年4月) 104

動物園法制定へ

法的根拠もなく存在意義があやふや。その結果、進まない繁殖と動物の福祉。自治体が疲弊する中、動物園の存在が危ない。そこで、根拠を求めて具体的な一歩が始まろうとしている。

揺れる存在意義がもたらす存在そのものを解消しよう。今、改正法の園長たちが動いた。

日本動物園水族館協会の会長である山本茂行・東山山ファミリーパーク園長は、動物園法の制定を目指し、前年暮れ、国土交通省・国土・旭山動物園元園長、岩野俊郎・利津の森公園園長らは一国立動物園」の設置に動いている。形は「海」がうろたえている。動物園法は「国立動物園」を「国立動物園」として、日本動物園水族館協会が管轄する動物園の存在に依拠している。

例えば、外国で動物の繁殖が困難な種、それを日本の動物園の飼育ノウハウで解決できることで、現状では「一途」地方の動物園が解決しなければならぬのかが、首肯に依拠しています。法の規定があれば動物の「存在意義」が明確になる。

1年で触れたように、繁殖の進捗もスムーズには進んでいない。

加えて途頭に軍が動物の福祉の問題だ。日本は世界の彼れから揺れている。具体的には、繁殖が停滞している。動物園法は、繁殖に個人化させることで、繁殖が停滞している。動物園法は、繁殖に個人化させることで、繁殖が停滞している。

動物園法の制定にも、一定の歯止めが必要である。つまり、これまで続けてきた活動の多くを解決するが、法は、一方の国立動物園に繁殖、研究の核になるというアプローチで解決を狙う。

動物園法ができると...

制定のメリット

- 1 存在意義がはっきりする
- 2 調査、研究機能が強化される
- 3 繁殖がスムーズに
- 4 動物の福祉が強化される
- 5 国際的な活動が可能に

しかし同時に、動物園改革も必須!

ない面が多い」と口をそろえ、だから、現場での飼育と繁殖は木やビデオを見せながら、野鳥の繁殖に迷いになる。しかし、それは素人と一緒だ。もうトライ・アンド・エラーを繰り返さざるを得ない。野生動物はいない。動物園法は、政治家を巻き込んだ具体的なこれだから、繁殖を前向きにした

第3次大戦中、上野動物園の...

3頭を各々各々のゾウ20頭を殺せと中は受ける。破壊されたのは名古屋市の東山動物園の2頭だけだ。

生たちが若く上がった。繁殖にゾウの輸入に関する諸要素を抽出。その結果は回数を日本交通公社を動かす。東山動物園のゾウを見ることが出来た。東京戦千巻、大阪府などから19年だけ、1隻が輸入が再開した。

動物園の意外な問題点

Unexpected Issue of the Zoo

- | | |
|--------------|--|
| 1. 法的な根拠がない | 1. Lacks Legal Grounds |
| 2. 監督官庁がない | 2. Lacks of Competent Authorities |
| 3. 国立動物園がない | 3. Lacks of National Zoo |
| 4. 動物の輸入が難しい | 4. Difficulty of the Import of Animals |
| 5. 人気動物が消える | 5. Disappear Popular Animals |

“Diamond Weekly” (2013.4.20)

いのちの博物館の実現に向けて

・・・消えていいのか、日本の動物園・水族館・・・



主催 / (公財) 日本動物園水族館協会 (JAZA)、日本野生動物医学協会
 共催 / 京都大学野生動物研究センター、京都動物園、京都水族館
 後援 / 環境省近畿地方環境事務所、京都府、京都府教育委員会、京都府教育委員会
 (公財) 日本博物館協会、(公社) 日本博物館協会、(公社) 日本動物園協会、
 (社) 京都府教育研究会、(公社) 京都府動物園協会、文化講演学会、(公社) 日本動物園協会

動物園や水族館の最大の魅力は、生きた動物の動物園に向き合い、体感できることです。しかし近年、動物園・水族館を取り巻く環境は厳しく、新たな未来像が求められています。このシンポジウムでは、動物園・水族館を「いのちの博物館」ととらえ、その果たすべき役割、課題などについて考えます。

2013年
日時 9月1日(日) 13:00～17:00 (開場 12:30)
会場 京都大学百周年時計台記念館
 参加無料・事前申込不要



◆講演説明 13:00

消えていいのか、日本の動物園・水族館
 山本茂行 (JAZA 会長、富山市ファミリーパーク 園長)

◆基調講演 13:10

- ① 人と知と命と学と、その場やかな交差点を求めて
 遠藤秀紀 (JAZA 広報戦略部長、東京大学総合研究博物館 館長)
- ② 新時代の動物園・水族館「フィールドミュージアム」
 ー 地域の自然を知り・守り・楽しむ ー
 幸島智郎 (京都大学野生動物研究センター 教授)
- ③ 鴨川流域の生物多様性保全活動について
 竹門康弘 (京都大学大学院 助教)

◆話題提供 14:25

- ① 「ゴリラの繁殖って難しい!?」 長尾亮徳 (京都府動物園)
- ② 「ケープペンギンを増やそう!」 大島由子 (京都水族館)

◆パネルディスカッション 15:10

テーマ 地球規模でのヒトと野生動物の調和ある共存
 コーディネーター 木下直之 (JAZA 広報戦略部長、東京大学文学部 教授)
 パネリスト 伊谷新一・遠藤秀紀・幸島智郎・坪田敏男
 小曾正夫・山本茂行・西田清徳

動物園は野生動物を守るか

・・・新たなる動物園への道



● 2012.9.9(日) 12:30～17:00

● 東京大学農学部弥生講堂 一条ホール

● プログラム

12:30	開場	
13:00	開演挨拶	正田 周一 (国立動物園を考える会 顧問)
13:15	基調講演	小曾 正夫 (国立動物園を考える会 代表) 「命、なぜ国立動物園なのか?」
14:00	講演	長尾 隆 (NPO法人どうぶつたちの博物館 館長) 「ゼンゴトライアの絶滅を回避するために ～国立動物園への願い～」
14:15	休憩	
15:00	講演	木下 直之 (東京大学文学部 教授) 「国立動物園を構想する意義について」
16:00	討論進行	岩野 俊昭 (加藤の森公園 園長)
17:00	閉会	

会費無料
 参加者：一般300名

問合せ・申し込み
 下記HPからお申し込み下さい
 定員 300名
 国立動物園を考える会
 HP
<http://www.kokurikoudoujyuuken.com/>

動物の愛護及び管理に関する法律 Act on Welfare and Management of Animals

(1973, 2006 amend)



動物取扱業
(Animal Handling Business)」

2. 博物館としての動物園・水族館 を再考する

Reconsidering Zoo and Aquarium as the Museum

行動展示

Behavior Exhibition?



ランドスケープイマージョン
Landscape Immersion

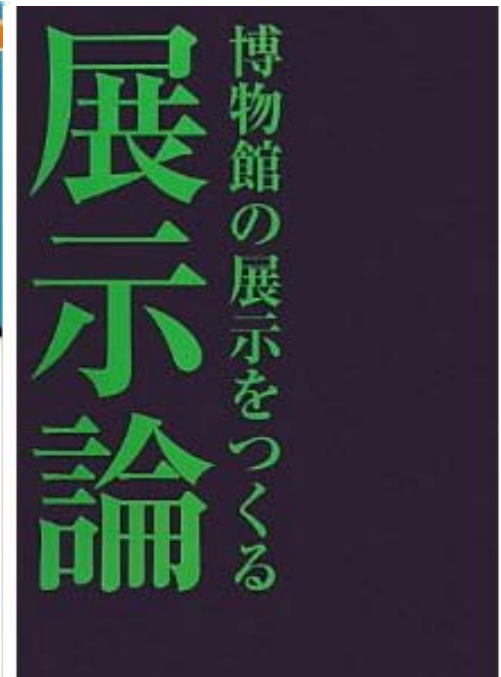
Improvement of "the Subject Relating to Museums"

- The subjects should be reorganized and three new subjects should be made compulsory.

Museum Preservation Study (博物館資料保存論)

Museum Exhibition Study (博物館展示論)

Museum Education Study (博物館教育論)





生命觀
View of
Life

Zoo and Aquarium as the Education Field



環境觀
View of
Environment



**多摩動物公園
展示ホール**

**Tama Zoo,
Exhibition Hall**



**神戸市立王子動物園
動物科学資料館**

**Kobe Oji Zoo,
Zoological Science Center**



国立科学博物館「科博標本動物園」(2011. 4~5)
National Museum of Nature and Science
“Kahaku Specimen Zoo”

Illustrated by Masumi Kitano

感じてみよう！
世界各地の人々の目につける
動物の姿を感じてみよう。

2004年7月15日(木)～9月27日(火)
会場/国立民族学博物館 常設展示場内

みんなぱく動物園

探してみよう！
みんなぱくで
恐えている
世界中の動物を
探してみよう。

考えてみよう！
いつもとは違った
スタイルの
自由研究に
チャレンジ
しよう。

世界の民族と文化を知る
国立民族学博物館
国立民族学博物館(みんなぱく)は、世界の民族の社会と文化について
研究し、その成果を展示しています。

■開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)
■休館日 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)
■観覧料 (単位:円)
一般 420円 (350円)
高校・大学生 250円 (200円)
小・中学生 110円 (90円)

()は2004年10月以降の観覧料です。
障がい者同伴および1日(1日)は、小学生・中学生・高校生は
無料の入館ができます。ただし、お城文化園を併行して拝観される
場合は、お城文化園の入館料がかかります。
特別観覧料は、その要項に定めます。

■交通案内
●電車(京大博物館)・バス(本郷)・北山(京大)・千代田(京大)より(京大)まで徒歩約15分
●大塚(有楽町線)で万葉記念公園下車徒歩約15分(お城文化園入口まで本郷駅まで徒歩約15分)
●大塚(有楽町線)で万葉記念公園下車徒歩約15分(お城文化園入口まで本郷駅まで徒歩約15分)
●タクシーは万葉記念公園まで入館することができます。
●お城文化園までお越しの際は、万葉記念公園の駐車場をご利用ください。

お問い合わせ 06-6876-2151 国立民族学博物館
大阪府吹田市千代田公園10番1号

みんなぱく ホームページ <http://www.minpaku.ac.jp/>



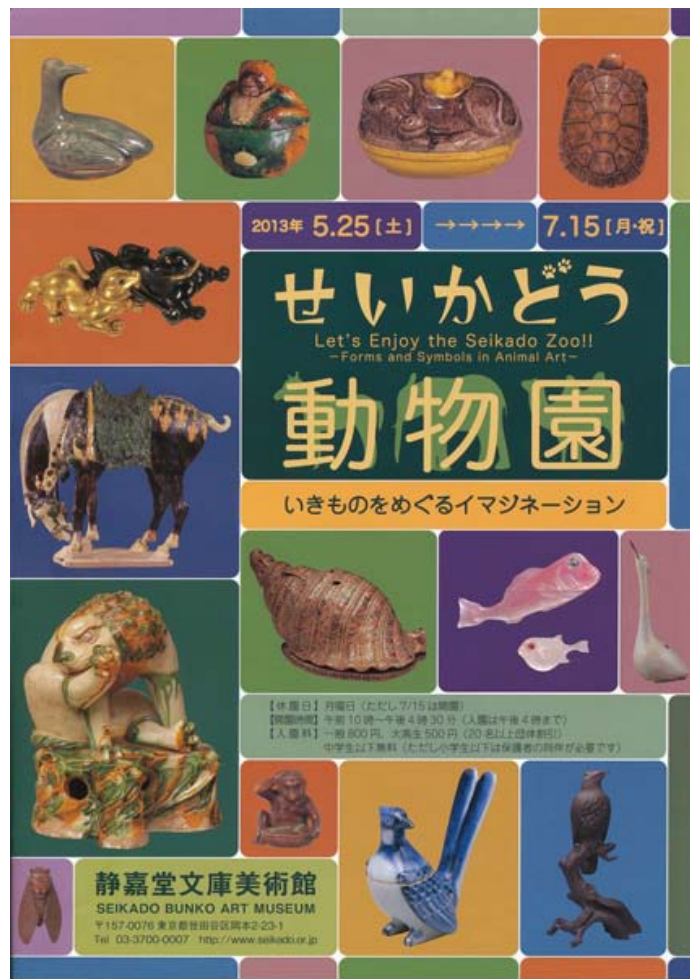
国立民族学博物館「みんなぱく動物園」(2004. 7～9)
National Museum of Ethnology“Minpaku Zoo”



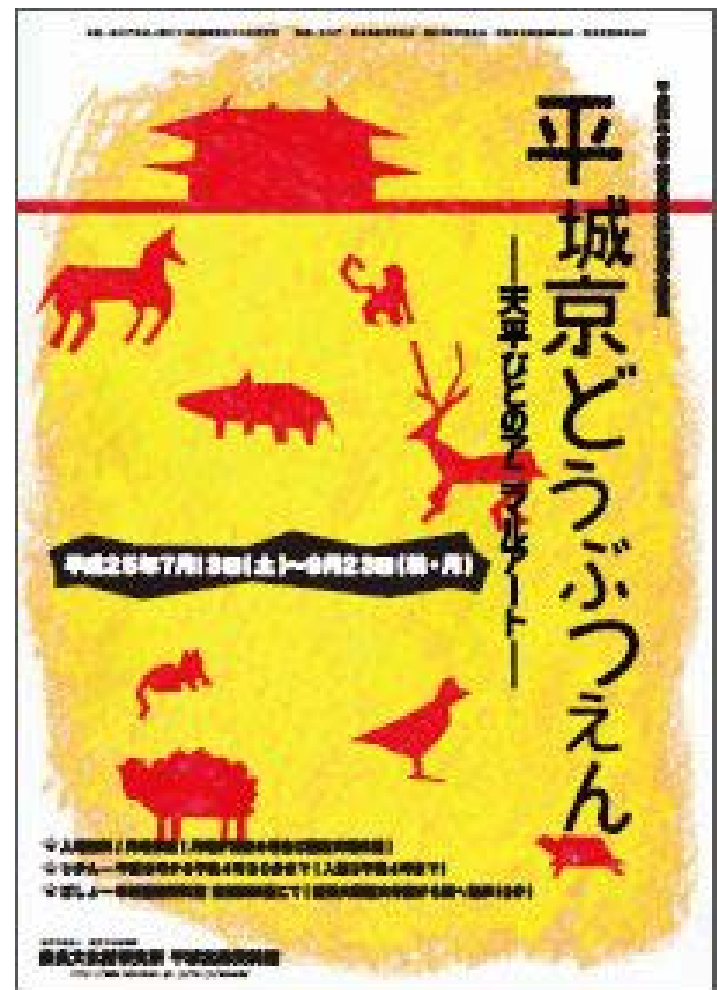
福岡市美術館
「美術館でZoo展」
Fukuoka Art Museum
“Zoo at the Art Museum”
(2013. 10~11)



山種美術館
「日本画どうぶつえん」展
Yamatane Museum of Art
“Nihon-ga Zoo
— An Animal Paradise”
(2011. 7~9)



静嘉堂文庫美術館
「せいかどう動物園」
Seikado Bunko Art Museum
“Let's Enjoy the Seikadou zoo”
(2013. 5~7)



奈良文化財研究所平城宮跡資料館
「平城京どうぶつえん」
Heijo Palace Site Museum
“Heijo Palace Site Zoo”
(2013. 7~9)

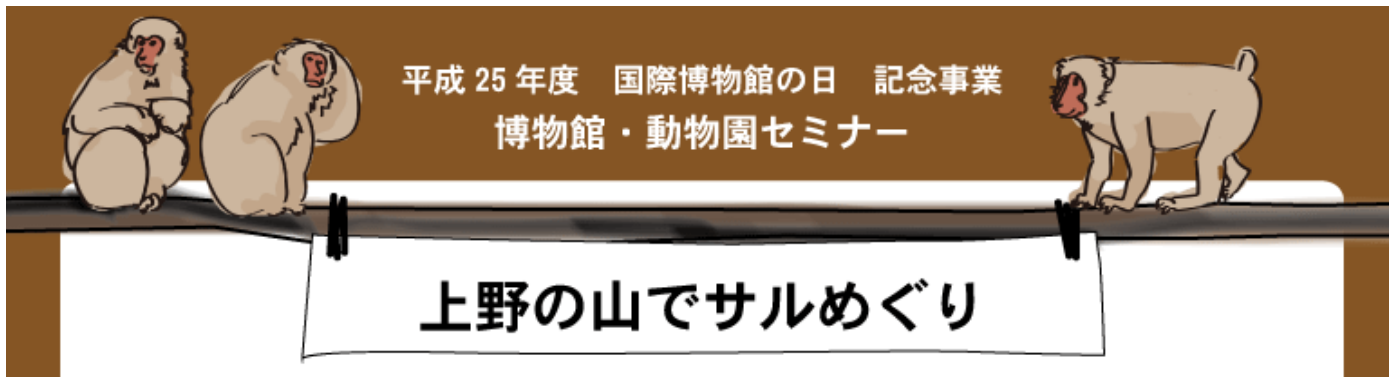


長崎歴史文化博物館
「シーボルトの水族館」

Nagasaki Museum History
& Culture

“The Aquarium of Dr.Siebold”
(2007. 7~9)





「上野の山でサルめぐり」

“ Meeting Monkeys in the Ueno Mountain ”

上野動物園、国立科学博物館、東京国立博物館を一つのテーマでめぐるイベント。

Event to surround Ueno Zoo,, National Museum of Nature and Science and Tokyo National Museum on one theme.

(2013. 5. 19)



京都市動物園と連携 Collaborate with Kyoto City Zoo

京都国立博物館「百獣の楽園」展
Kyoto National Museum "Creature's Paradise"
(2011. 7~8)



市原ぞうの国
Ichihara Elephant Kingdom



“Art by Animals”
at Grant Museum of Zoology,
University College London

「おいらん」市橋智子氏
 「はくちもちょうたい」青田美佐子氏
 「大蛇」市橋智子氏
 「あっかん・ペー」高橋一幸氏
 「Fly」佐藤淳子氏

江戸川区自然動物園

動物フォトコンテスト

10月1日～10月31日

【応募方法】
 申し込み用紙に必要事項を記入し、
 自然動物園へ郵送又は直接お持ちください。
 どなたでも、一人何点でも応募できます。
 ◎申し込み用紙は行船公園サービスセンター又は、
 自然動物園ホームページからダウンロードできます。
 ◎募集対象は江戸川区自然動物園で撮影された作品に限ります。

【宛先・お問い合わせ】江戸川区自然動物園（行船公園サービスセンター）
 〒134-0081 江戸川区北葛西3-2-1 電話：03-3680-0777
 ホームページ：<http://www.edogawakanikyozaidan.jp/zoo/>
 【主催】（公財）えどがわ環境財団自然動物園

作品受付期間：平成25年

ほっと Visit Zoo

冬の動物園・水族園

Photo Contest at Tokyo Zoos and Aquarium

ほっとフォトコンテスト

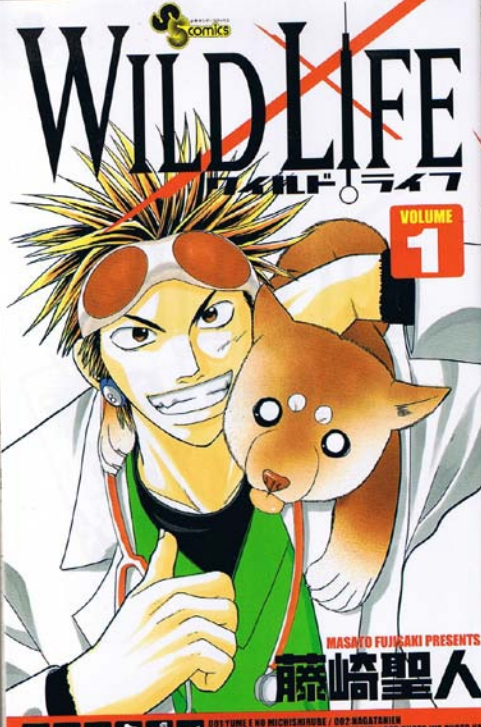
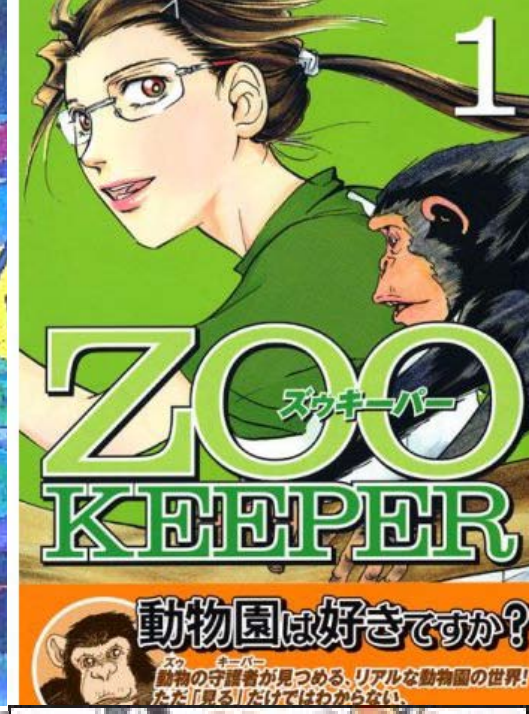
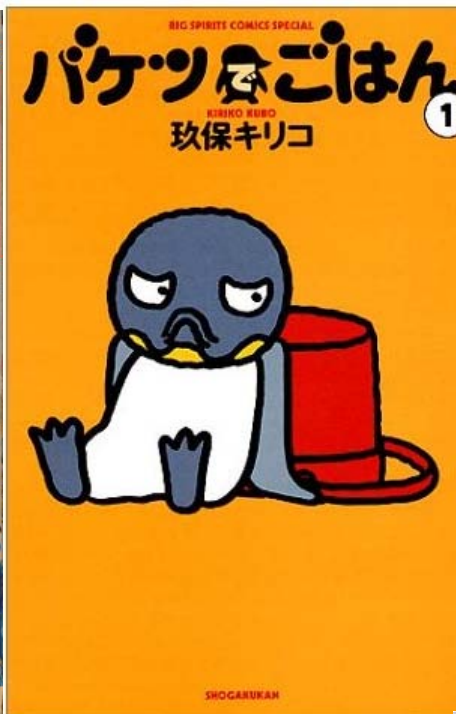
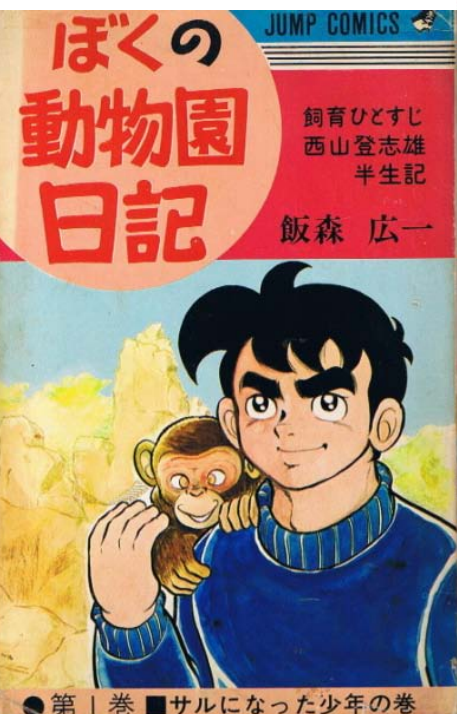
今年も作品大募集!

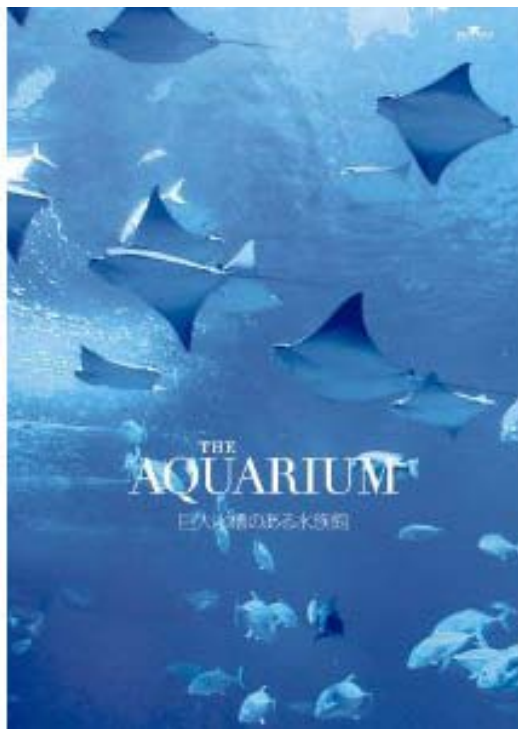
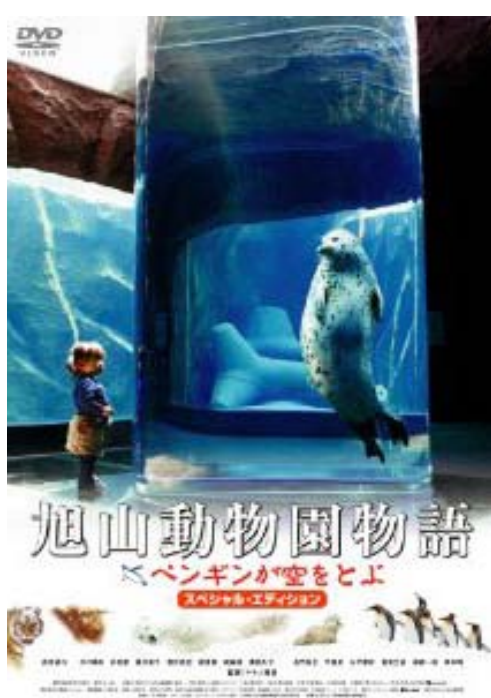
札幌市円山動物園

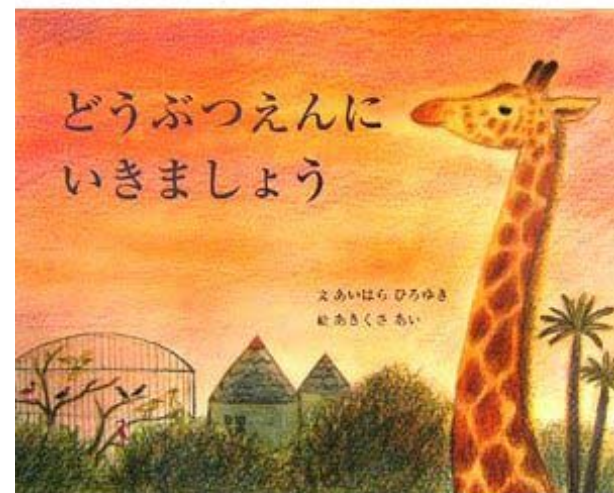
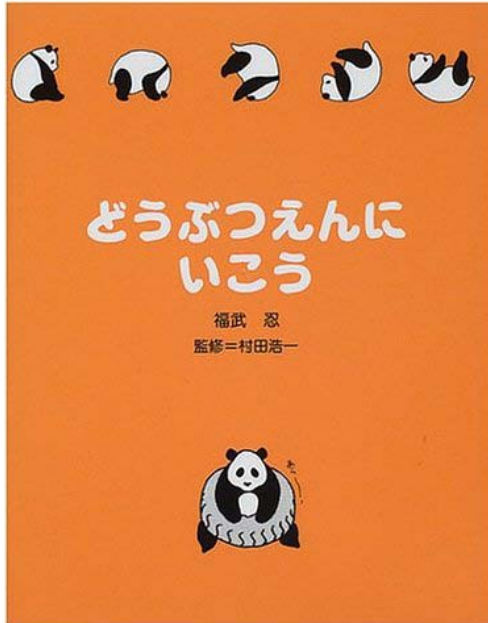
フォトコンテスト

2013 作品募集

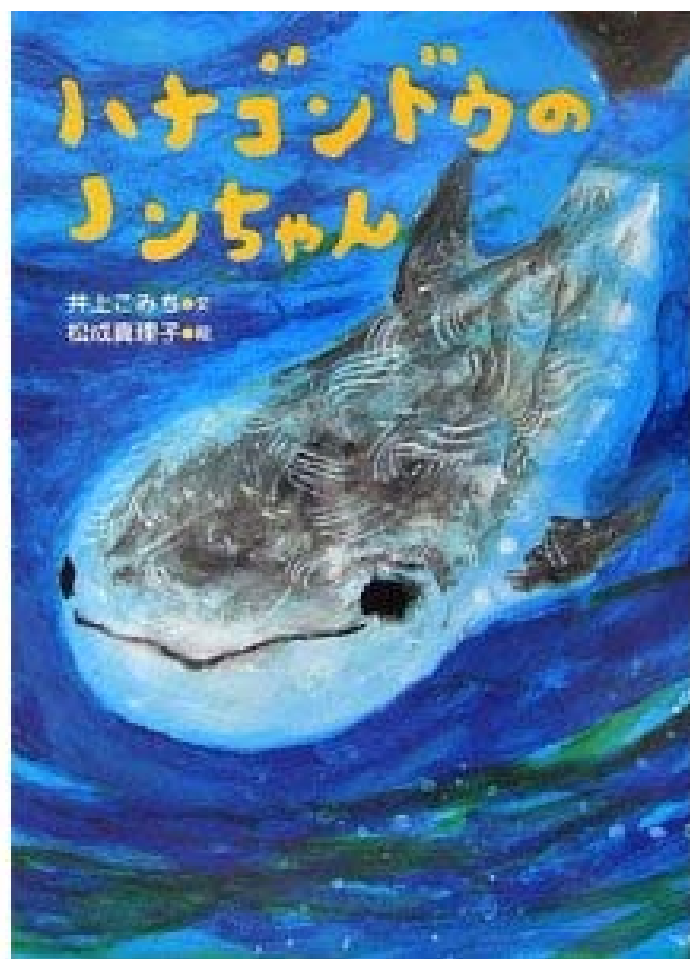


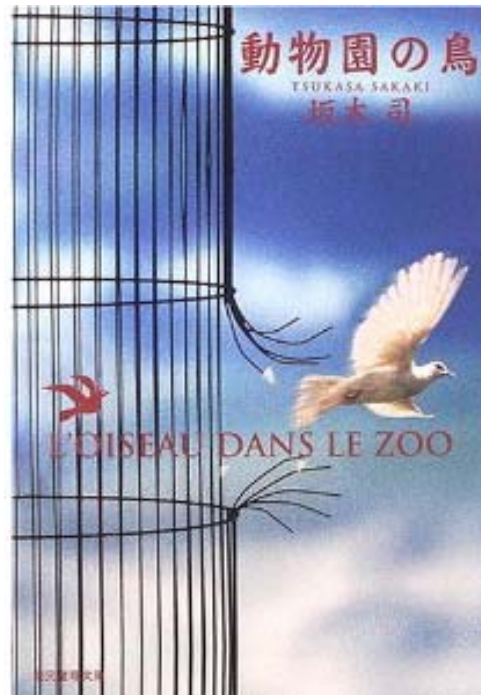
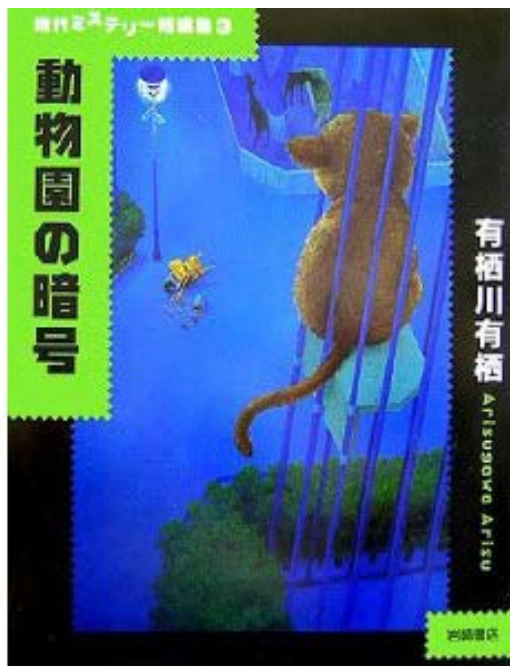
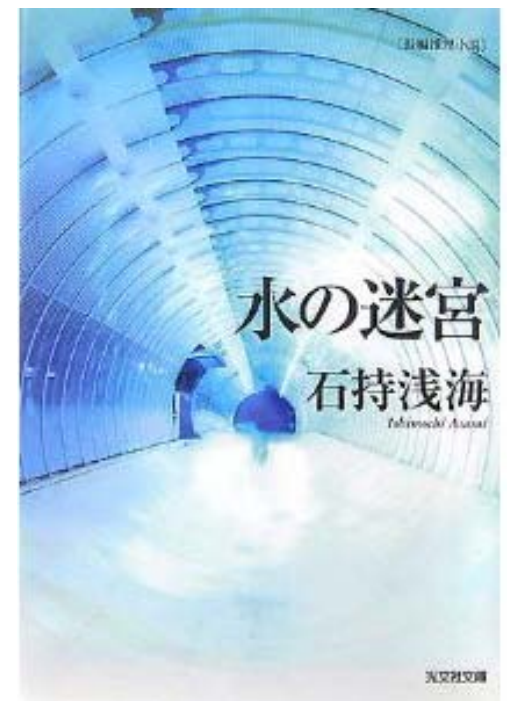
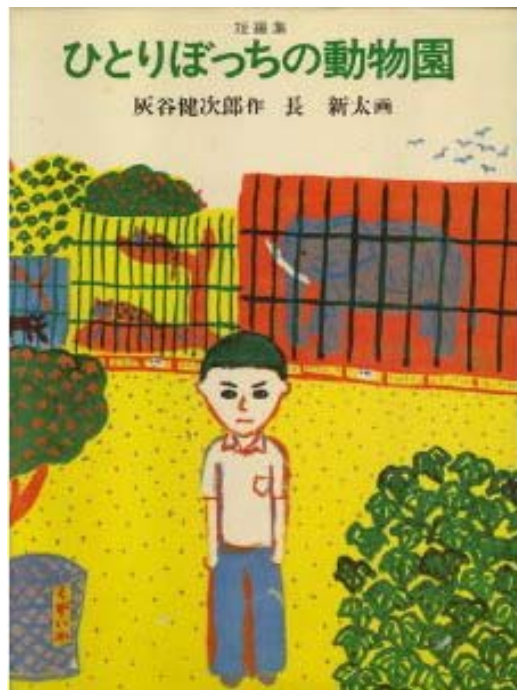












角川文庫



秩父宮記念スポーツ博物館
Prince Chichibu Memorial Sports Museum









ご清聴ありがとうございました。
Thank You